

【Press Release】

2026年4月1日

株式会社 駅探

株式会社 IP DREAM との AI・DX 事業連携プロジェクトチームの発足ならびに
資本業務提携検討開始に関するお知らせ

株式会社駅探（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：菊井健大、以下「当社」）は、AI プラットフォーム、AI セキュリティ、AI IoT ソリューションを事業領域とする株式会社 IP DREAM（本社：東京都品川区、代表取締役 下山 二郎、以下「IPD」）との AI・DX 事業連携に係るプロジェクトチームを発足したこと、ならびに IPD との資本業務提携に係る検討を両社開始しましたことをお知らせいたします。



夢は、大胆なほうがいい。

IP Dream

■背景及び目的

当社は先般、2026年1月30日に中期経営計画にて開示いたしました通り「移動体験を価値に変え、“人と人、人と街”がつながり続ける“循環型の移動社会基盤”を創造する」ことを基本方針と掲げております。その方針に基づき、当社が既に提供しているサービス・お客様に対して、より深い価値の提供が当社の事業経営の重要テーマと認識しております。また、当社のお客様からも AI・DX 文脈での事業課題解決のご用命を多くいただいております。

そのような背景から、当社における AI・DX 事業の更なる推進を企図し、既に多言語 AI コミュニケーションプラットフォーム、AI セキュリティサービスといった AI・DX ソリューションの実績を有する IPD と、AI・DX 事業連携に係るプロジェクトチームを発足いたしました。

■プロジェクトチームの活動内容

地域の「駅」を起点に、生活者と地域事業者を面をつなぐサービスプラットフォームの提供を目指して、以下の内容に取り組みます。

① 防災 DX プラットフォーム事業連携

日本政府が防災・災害対応の司令塔となる「防災庁」の発足時期を今年 2026 年 11 月とする方針を決めた通り、今後「防災・災害対応」をキーワードとした需要の高まりから、当社もこれまでの観光領域に加えて、当該事業領域への参入を検討いたしてお

ります。

自然災害発生時には、運行停止に伴い駅構内および周辺に多数の利用者が滞留します。本プラットフォームは、特に大規模災害において、駅への過度な滞留を防止し、迅速かつ安全な避難行動を促進するため、適切な避難先、移動手段および経路を的確に提示します。これにより、二次災害の発生リスクを大幅に低減します。

また、鉄道事業者、自治体および通信系ポータル事業者との連携のもと、当社が有するモビリティサポートサービスと、IPD の多言語 AI コミュニケーションプラットフォームを統合し、外国人を含む地域市民に対して、正確かつ分かりやすい防災情報の提供を実現します。

さらに、本プラットフォームは、大規模自然災害時に限らず、事故や設備トラブル等による一時的な運行停止時にも活用可能です。加えて、日常の移動における多様なニーズや制約条件を AI エージェントが的確に把握し、利用者ごとに最適化された移動手段の提案を行うことで、平時・非常時を問わずシームレスなモビリティ支援を提供します。

② 観光 DX プラットフォーム事業連携

本プラットフォームは、急増するインバウンド需要を成長ドライバーとして取り込み、地域沿線における観光周遊の活性化を促進する多言語対応の観光マーケティング機能を提供します。

具体的には、当社が有する企画乗車券および地域クーポン等の MaaS サービス基盤と、IPD の多言語 AI コミュニケーション基盤を高度に統合。国内外の旅行者に対し、交通手段と連動した飲食・各種サービス・イベント等のクーポンをシームレスに提供します。さらに、AI エージェントによる旅程設計支援および AI 翻訳による円滑なコミュニケーション支援を実現し、旅行前、旅行中、旅行後の全タッチポイントにおいて利便性と顧客体験価値の最大化を図ります。

③ セキュリティサービス事業連携

地域事業者間を面的に連携するにあたり、高い信頼性を備えた相互接続基盤の構築は不可欠であり、その実現に向けたセキュリティサービスを提供します。

具体的には、IPD が保有する統合型セキュリティソリューションおよび高堅牢性の P2P-VPN セキュリティ技術を、当社のステークホルダーの業務基盤へ実装することで、安全性と信頼性を兼ね備えた地域情報ネットワークの構築を推進します。

■プロジェクトチーム体制

<プロジェクト責任者>

IPD：取締役 AI プラットフォーム管掌 織田稔之

当社：法人ビジネス部兼事業開発部長 鎌田雅道

<プロジェクト運営評価委員会>

IPD：代表取締役 下山二郎

当社：取締役 藤井知明

■プロジェクトチーム紹介

・ IPD：代表取締役 下山二郎

1981年 日本電信電話公社入社（現日本電信電話株式会社、NTT コミュニケーションズ株式会社）。総裁室秘書課、主計課係長、人事担当課長、フランス留学、商品化担当主席主査・同統括課長、AT&T ベル研究所調査員、国際事業部グローバル事業推進部門担当部長等を歴任。海外キャリアとのリレーション、M&A 及び新規事業開発を推進、中国－日本－米国広帯域海底ケーブル敷設事業、他アジア及び中国事業多数推進。

2001年 株式会社イーコンテキスト代表取締役、株式会社デジタルガレージ顧問等を歴任

2004年 株式会社見果てぬ夢（現株式会社 IP DREAM）設立 代表取締役就任（現任）

・ IPD：取締役 AI プラットフォーム管掌 織田稔之

1987年 株式会社日立製作所入社。戦略事業企画室 事業開発担当部長、Lumada CoE AI・データ利活用事業開発コンサルティング担当部長を歴任。

2025年 株式会社 IP DREAM 入社。取締役就任（現任）

・ 当社：取締役 藤井知明

1985年に日栄証券株式会社（現 SBI 証券株式会社）入社。1988年より調査部に配属され、以来30年以上証券アナリスト業務に従事。モーニングスター株式会社（現 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社）、高木証券株式会社企業調査部長、あかつき証券株式会社投資調査部長を経て、2023年に株式会社 Bold Investment 入社。

2025年6月より株式会社 駅探取締役就任

・ 当社：法人ビジネス部兼事業開発部長 鎌田雅道

2015年に当社入社。新規事業開発室・社長室を経て、経営企画室・経営戦略室として複数の資本業務提携案件を主幹し、クロージングまで実行。その後、グループ会社3社の取締役に就任。現在、法人ビジネス部兼事業開発部長として、当社の法人事業を牽引

今後も IPD とは、当社の法人事業を中心に、IPD が保有する AI・DX の事業アセットを活用し、当社の法人事業の強化、ならびに「駅を基点に、人と地域とサービスをつなぐ社会インフラ」の提供を目指してまいります。今後、検討を進めております資本・業務提携に係る事案が確定次第、順次、プレスリリース等にてお知らせいたします。

なお、本件による当社グループの当期連結業績に与える影響について、立ち上げフェーズの取り組みであり、且つ検討を開始した資本・業務提携締結後も、軽微と認識しておりますが、今後、公表すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。

以上

■株式会社 IP DREAM 概要

2004 年設立。国家強靱化の実現に貢献する AI サービス企業として、AI セキュリティ、AI プラットフォーム、AI IoT ソリューションの 3 領域における高度な専門性を軸に事業を展開。これらのソリューションを通じて、デジタルインフラの安全性向上、人と人との円滑なコミュニケーションの促進、ならびに現場の可視化を実現。

▼コーポレートサイト

<https://www.ip-dream.co.jp/>

▼プロジェクト事例

- ・地域一体で育成する「多言語対応 AI コンシェルジュ」(東京都デジタルサービス局)

<https://www.digitalservice.metro.tokyo.lg.jp/business/data-utilization/case-study/project-r602>

▼AI プラットフォームサービス

<https://www.ip-dream.co.jp/ai-プラットフォーム/>

■株式会社 駅探 概要

2003 年設立。事業コンセプトである「From the Stations～駅から始めよう～」に基づき、「移動体験を価値に変え、“人と人、人と街”がつながり続ける“循環型の移動社会基盤”を創造する」ことを基本方針と掲げ、創業来からの乗り換え案内技術・アルゴリズムを活用したメディア事業・広告事業・ソリューション事業を展開。

▼コーポレートサイト

<https://ekitan.co.jp/>

▼サービスサイト

「駅探ドットコム」：<https://ekitan.com>

「駅探 LOCAL」：<https://ekitan.com/local-info>

「駅探 PICKS」：<https://ekitan.com/media>

「駅探おでかけラボ」：<https://ekitan.com/odekake/lab>

▼本件に関するお問い合わせ先

株式会社 駅探 経営企画室 鎌田

【TEL】 03-6367-5952 【E-mail】 press@ekitan.co.jp